

2023/8/14

東アジア資金部 ソウル室 +82-2-3782-5859

先週のマーケット動向(8月7日～8月11日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,306.6	1,325.0	1,298.7	1,324.9	+15.1
JPY/KRW	9.2202	9.2318	9.0963	9.1537	▲0.034
KOSPI	2,591.58	2,616.84	2,568.15	2,591.26	▲11.54

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は上昇。週初のドル/ウォンは1,306.6ウォンでオープンし、実需と見られるフローにおされ一時1,298.7ウォンの週安値をつけるも、株式が軟調推移し、水準を戻した。8日は中国の軟調な貿易統計を受け人民元安につられウォン安推移。9日には米中小銀行格下げからリスクオフムードが広がりウォン安が進行し1,320ウォンを上抜けた。10日は海外時間に米7月CPIの発表を控え小動き。11日は予想範囲内の米CPI結果に午前中は小動き。その後中国の7月融資統計が予想を大幅に下回ったことで、人民銀行による金融緩和観測が高まり人民元安が進行したことで、ドル/ウォンも1,325.0の週高値まで上昇。結局、ドル/ウォンは前週末比+15.1ウォン上昇した1,324.9ウォンで引けた。

今週の見通し

今週のドル/ウォン相場は1,330ウォン台を上抜け底堅い展開を想定。週初のドル/ウォンは先週末の人民元安進行や米PPIを受けたドル買いの影響から、1,330ウォン台を越える水準で推移しよう。人民元については15日に小売売上高などの経済指標や1年物MLF金利の発表を控える。人民元は足許先月来の安値水準で推移しており、当局から元安抑制に向けて何かしらの対策がされる可能性にも注意。夏休み期間ということもあり、動意は生まれにくいものの、米金利の上昇や人民元安を背景に今週のドル/ウォンは1,330ウォンを上回り堅調推移を見込む。

予想レンジ

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1310 ~ 1340	9.05 ~ 9.35	143.0 ~ 146.0

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 15日(火) 日 6月 鉱工業指数 確報値
米 8月 NY連銀製造業指数
中 7月 小売売上高
中 7月 鉱工業生産
米 7月 小売売上高
日 2Q GDP 速報値
- 16日(水) 欧 2Q GDP 改定値
米 7月 鉱工業生産
米 7月 住宅着工件数
米 FOMC議事録
- 17日(木) 米 8月 失業保険新規申請者数
日 7月 貿易統計
日 6月 機械受注
- 18日(金) 日 7月 CPI
欧 7月 CPI 確報値